

# 1

## 準備

### ● LAN ケーブル接続

スタンド下部にある LAN ポートに LAN ケーブルを接続してください。

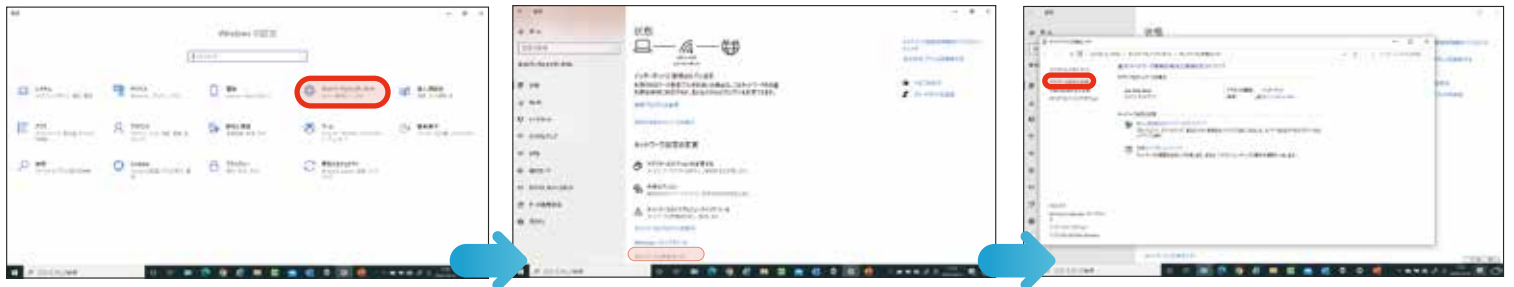


温度しきい値設定・音量設定⇒ブラウザで設定  
ログの出力⇒sVMS2000 で確認、CSV 出力

### ● PC の設定

本製品のネットワーク初期設定は固定 IP です。  
そのままでもご使用いただけますが、設定を変更される場合は本機器と同じネットワーク内に  
windowsPC をご用意ください。

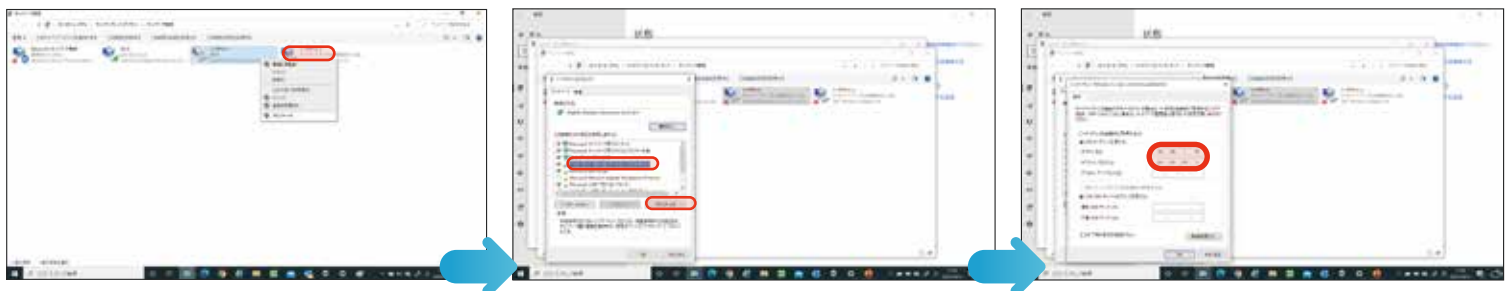
注意！：本機器を WindowsPC と直接接続する場合は、本機器に表示されている IP アドレスの  
セグメントに合わせて、WindowsPC の IP アドレスを固定する必要があります。



① 本体ブラケットと PC をイーサネットケーブル接続後、Windows の設定からネットワークとインターネットを開きます。

② ネットワークと共有センターを開きます。

③ アダプターの設定の変更を開きます。



④ イーサネットを選択し、右クリックをしプロパティを選択します。

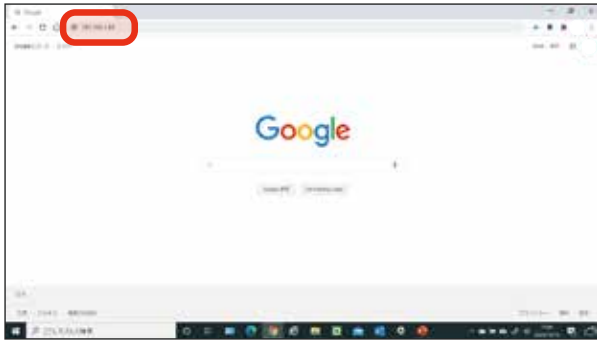
⑤ インターネットプロトコルバージョン 4 を選択し、プロパティに入ります。

⑥ IP アドレスを入力します。  
入力完了後 OK をクリックして全て閉じます。  
『192.168.1.100』

## 2

## 温度しきい値・音量の設定

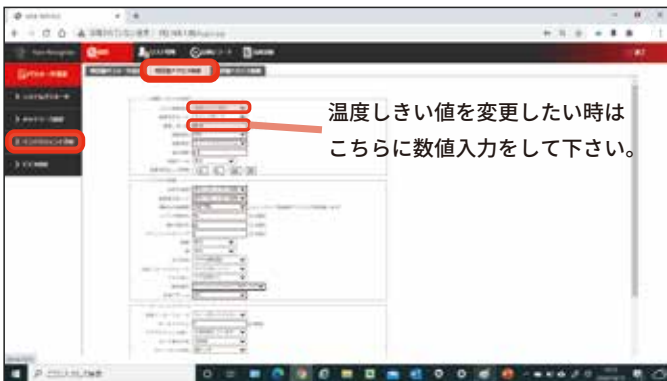
Internet Explorer の場合も同様に入力を行います。



- ①  
ブラウザ (Google) を立ち上げてタブレットに  
表示されているアドレスを入力します。  
例: 『192.168.1.88』

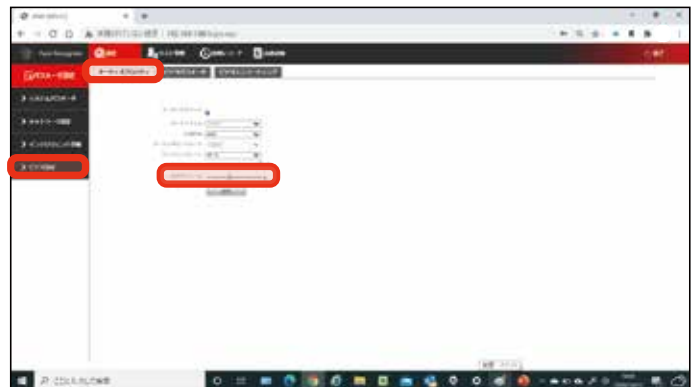
- ②  
ユーザー名・パスワードは『admin』と入力します。

### ● 温度しきい値



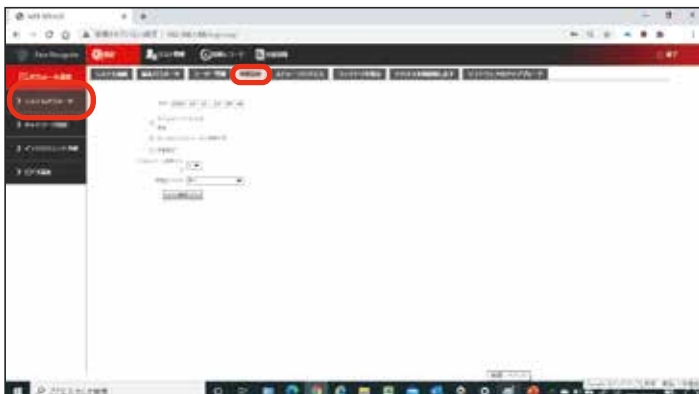
- ③  
インテリジェント分析⇒顔認証アクセス制御の順にクリック  
設定後は〈保存〉をクリックしてください。

### ● 音量の設定



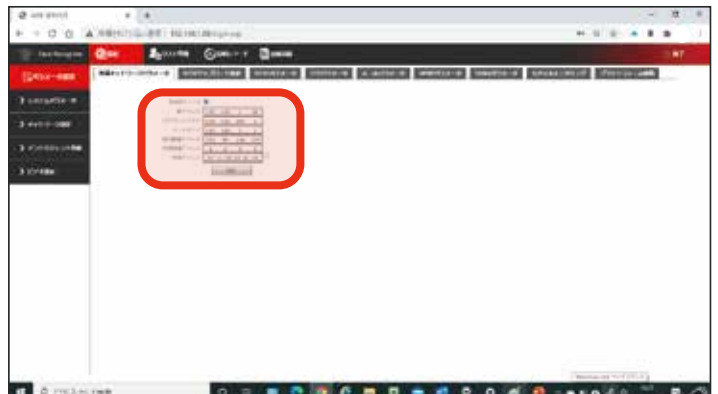
- ④  
ビデオ設定⇒オーディオプロパティの順にクリック  
音量のボリューム調整はこちらより行います。  
変更後〈保存〉で本体計測認識の上  
音量を確認しながら設定してください。

### ● 時間設定



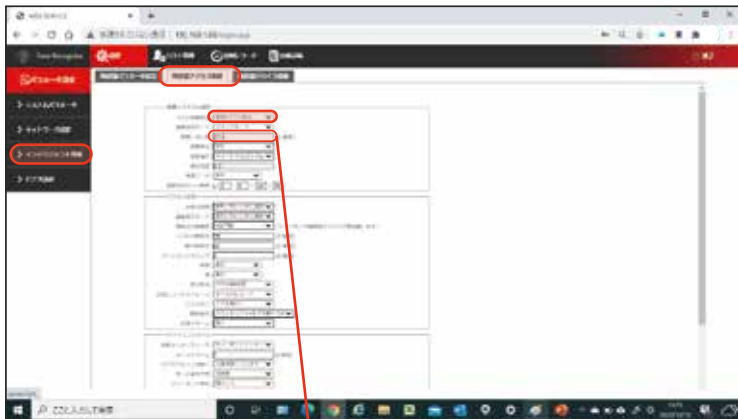
時間設定は  
システムパラメータより『時間設定』を  
選択して実行してください。

### ● ネットワークの設定



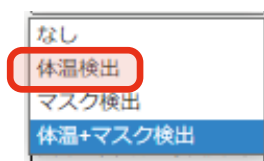
ネットワーク設定より設定を行います。  
\*初期値では固定 IP 設定にされています。  
使用環境に合わせて設定を行い、  
〔保存〕をクリックします。  
〈DHCP スイッチ〉にチェックを入れると  
自動的に IP アドレスを取得します。  
〈DHCP スイッチ〉のチェックを外すと  
左の情報入力が必要です。

## ● マスク検出の設定



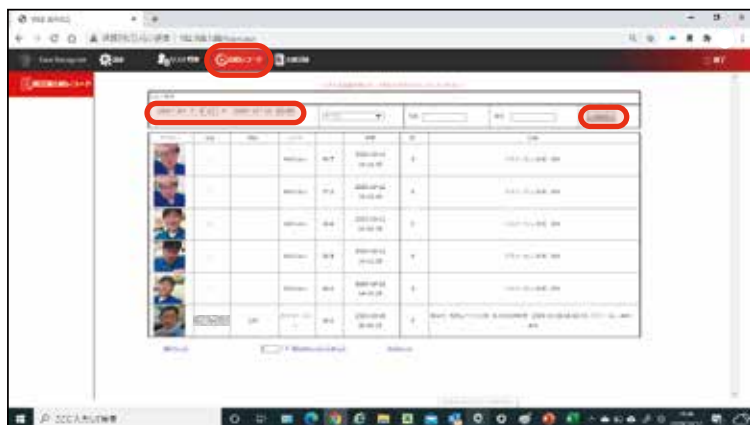
インテリジェント分析⇒顔認証アクセス制御の順にクリック

マスク検出機能を外したい場合は『体温検出』を選択してください。



温度しきい値を変更したい時はこちらに数値入力して下さい。

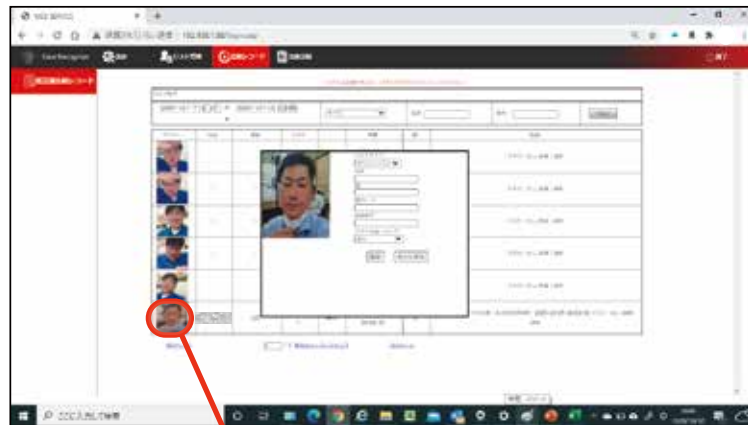
## 4 過去の計測データを読み出す場合



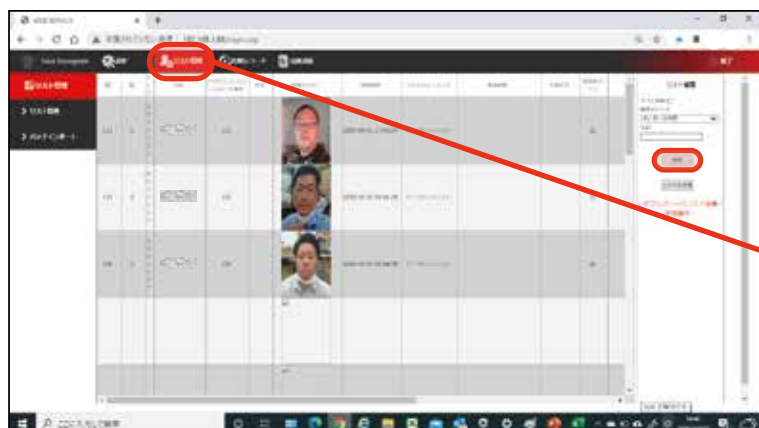
※「名前」欄は一部個人情報（名前）が表示されているため、モザイク処理を行っています

① 比較レコード⇒クエリ条件を入力⇒クエリ

過去の計測データを読み出す場合は、比較レコードからクエリボタンを押すと一覧で表示されます。



② ログ画面より撮像画像をダブルクリックすると人物登録画面が表示されます。リストタイプ・名前・IDを入力して保存を押します。※登録時はマスク未着用時の画像を使用してください。



③ 登録者はリスト管理に一覧で表示されます。

## 5

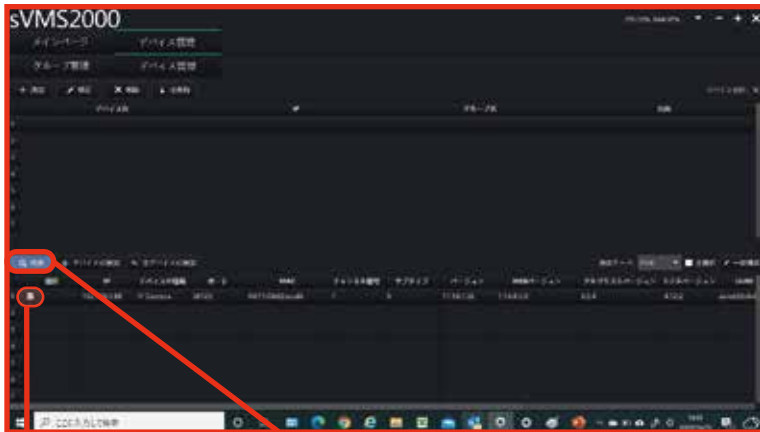
## 専用ソフトで本体へログインして設定を行う場合



① 付属ソフトをインストールし、開くとこちらが表示されます。ユーザー名・パスワードは『admin』と入力します。

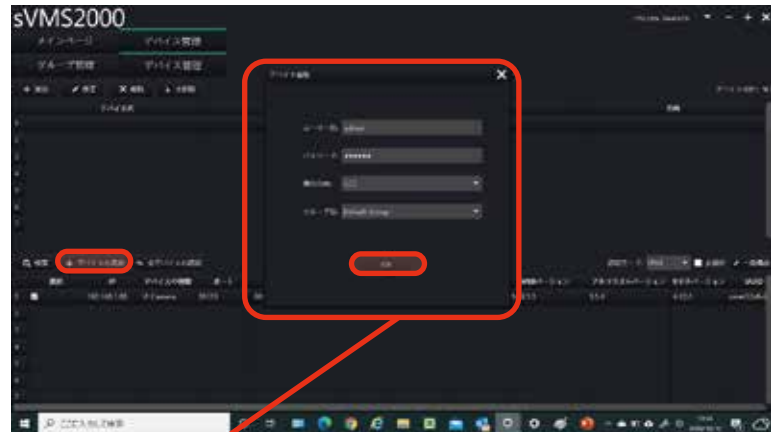


② こちらよりデバイスの追加設定を行います。



③ 検索をクリックすると下記の IP192.168.1.88 が表示されます。

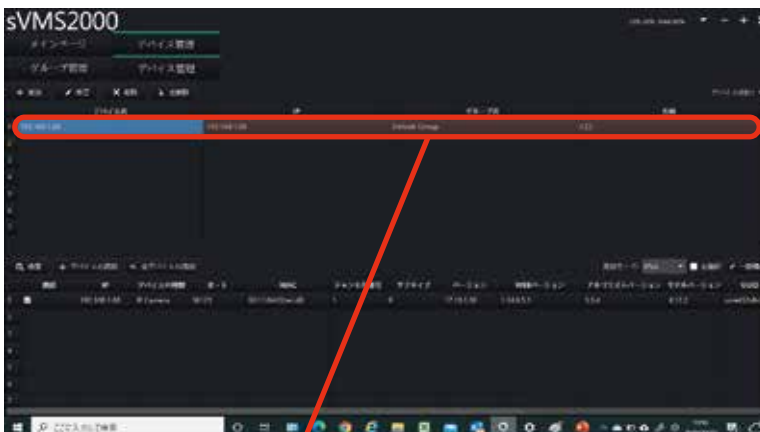
こちらにチェックを入れます。



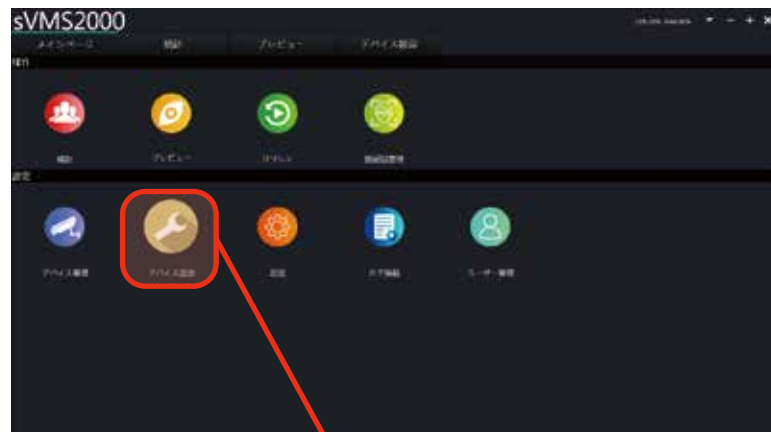
④ デバイスの追加をクリックするとデバイス情報のダイアログボックスが表示されます。

本体のユーザー名・パスワード  
(デフォルトではユーザー名・パスワードは『admin』です)  
通行方向・グループ名は任意での設定になります。

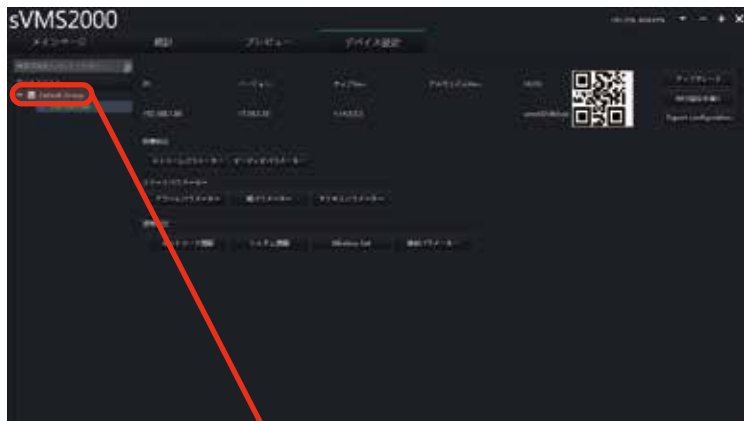
入力後、「OK」をクリックします。



⑤ 上部に項目が追加されます。



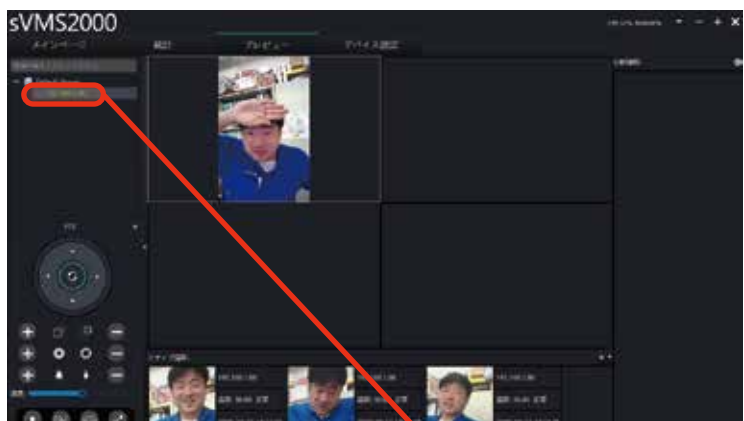
⑥ 本体の各設定変更はこちらより行います。



⑦ Default Group をクリックすると追加したデバイスが表示されます。こちらを選択して下さい。



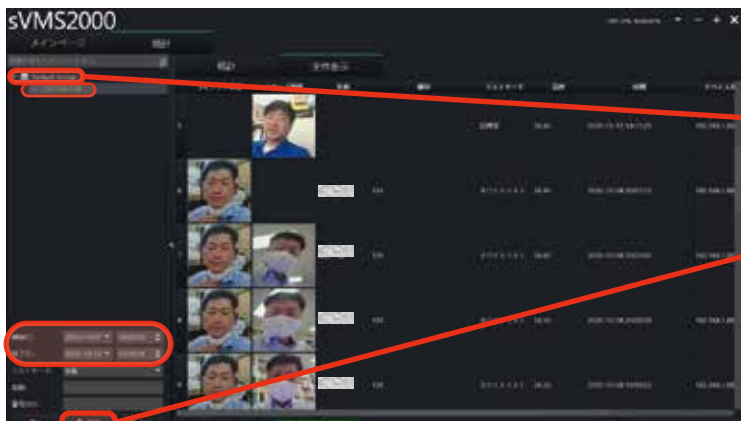
⑧ リアルタイム画像・計測画像はこちらで確認が出来ます。



⑨ IP アドレスをダブルクリックするとプレビューが表示されます。



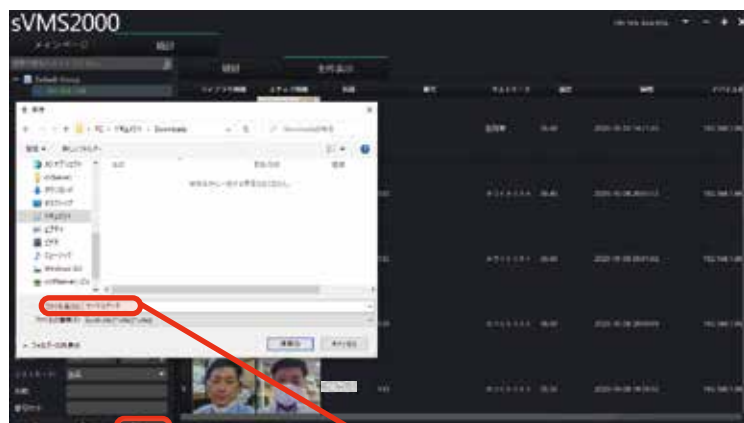
⑩ 計測データ (画像) の読み出しや出力はこちらより行います。



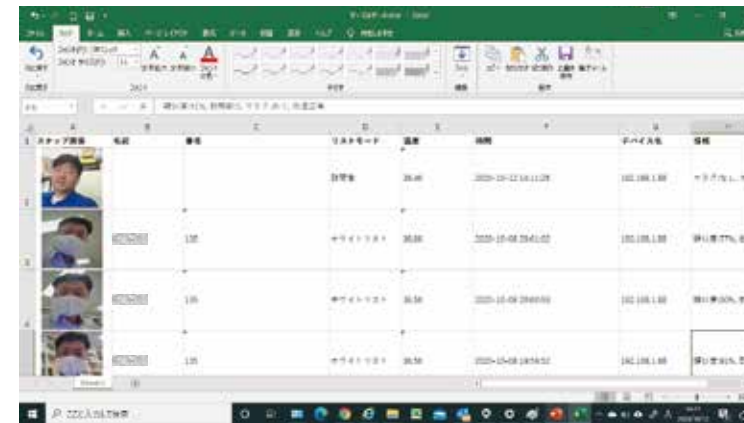
⑪ Default Group をクリックすると追加したデバイスが表示されます。表示された IP アドレスをクリックしてください。

日付を指定し、「検索」を押すと過去計測データが一覧で表示されます。

※「名前」欄は一部個人情報 (名前) が表示されているため、モザイク処理を行っています



⑫ 保存するファイル名を入力して保存出力を押すとファイルの保存先とファイル名入力が表示されます。



※「名前」欄は一部個人情報 (名前) が表示されているため、モザイク処理を行っています

⑬ 保存先・ファイル名を決めて実行すると EXCEL へ出力した一覧画面が表示されます。

# AI顔認証体温測定装置 PRO-VCTFDT3組み立て手順書

## 送付物

- ① 本体
- ② 専用スタンドL
- ③ 専用スタンド土台+クッションシール



## カメラの同梱物

- ① ダブルレット型サーマルカメラ本体
- ② ACアダプター ③ 電源延長コード
- ④ 六角レンチ ⑤ LAN ケーブルコネクタカバー



## 専用スタンドの同梱物

- ① 専用スタンドL(本体)
- ② 専用スタンド土台



## 取付手順

1. 土台側にあるネジ4本を外し、スタンド本体を逆さにします。
2. 土台のネジ穴と合わせ、土台の底側からネジを4箇所に締め込みます。



3. スタンドを立て、上部のネジ4点を緩め、カバーを外します。※固くはめ込まれているので、取り外す際は注意してください。



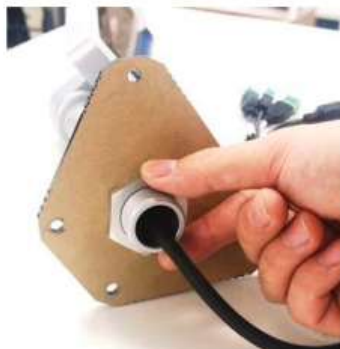
5. コネクタ部をナットに通し、ナットを抜き取ります。
6. スタンドの上部カバー、ナットの順にコネクタ部に通し直します。



7. スタンド内のコネクタ(電源とUSB)とカメラ側のコネクタを接続します。また、必要に応じて設定変更用パソコンに繋ぐためのLANケーブルをカメラ側コネクタに接続します。



8. カメラ本体とスタンドの上部カバーをナットで締め込んで固定します。



9. 配線部をスタンド内へ入れ込みます。



10. スタンドの上部カバーをネジで締め直します。



11. 電源とLANケーブルを差し込みます。



12. 完成です。



### 専用スタンド LED消灯方法

1. スタンド内部に、以下のように予め接続されている配線を確認します。  
2. 1で見つけた配線を外すことでスタンドのLEDライトを消灯できます。

#### 専用スタンドLの場合



#### 専用スタンドSの場合

